

会員各位

平素より本学会の運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

理事長メッセージでもお伝えしましたとおり、本学会では、近年の医師の働き方改革の推進、宿泊費・交通費の高騰、ならびに学術集会等への参加に伴う会員、特に若手医師の時間的・経済的負担の増大が課題となっております。また、学術集会および秋季シンポジウムの開催にあたっては、共催セミナー、企業展示、広告協賛等の確保が年々厳しさを増しており、開催を担当する会長にとっても大きな負担となっております。

これらの状況を踏まえ、前期理事会に引き続き、将来計画委員会（旧総合調整委員会）において、学術集会のあり方および開催時期について検討を行ってまいりました。その結果、現在秋季に開催している秋季シンポジウム（PSJM との合同開催を含む）を、日本外科学会定期学術集会と併催する「春季シンポジウム（PSJM との合同開催を含む）」へ移行する方向で調整を進めています。これに伴い、学術集会の開催時期は 10 月下旬へ変更する予定です。

本変更は、学術集会については従来どおり単独開催を継続し、本学会の独自性と専門性を維持しつつ、春季シンポジウムを日本外科学会定期学術集会と併催することで、会員の参加負担軽減、関連領域との交流促進、若手小児外科医の基盤学会への参加促進、さらには運営の効率化を目的とするものです。

なお、学術集会の開催時期を変更する場合、これに伴い本学会の事業年度についても変更が必要となる見込みです。現在、円滑な移行に向けて、関係規程の整備および必要な手続きについて検討を進めております。

つきましては、学術集会の開催時期の変更ならびにそれに伴う事業年度の変更について、会員の皆様から広くご意見を伺いたく、パブリックコメントを実施いたします。

ご意見・ご質問等がございましたら、下記の方法により期日までにお寄せくださいますようお願い申し上げます。

皆様からいただいたご意見を踏まえ、理事会および関係委員会においてさらに検討を行い、今後の方針ならびに必要な規程改正案を取りまとめてまいります。

会員の皆様におかれましては、本学会の将来に関わる重要な事項として、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 意見募集の対象

学術集会の開催時期の変更およびそれに伴う事業年度の変更について

2. 意見提出方法

Google フォームよりご回答ください。

<https://forms.gle/bPS1scgQMmQ49wzG7>

3. 意見提出期限

2026 年 10 月 20 日（火） 17:00

4. 本件に関するお問い合わせ先

日本小児外科学会 事務局

E-mail : jsps@asas-mail.jp

以上